

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」袋井校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			各支援室を活動に応じて各指導員が相談し合って使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		保育士、児童指導員、社会福祉士の有資格者で支援を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			玄関は階段とスロープが設置され、校舎内はバリアフリー対応がされている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		各職員が目標設定と振り返りを半年ごとに行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		事業所評価表は 90%以上回答していただくことができた。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページと校舎玄関にて公表の予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		第三者評価については検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			年間を通して様々な研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			アセスメントに基づき児発管が作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		アセスメントシートを活用して支援内容を検討し、実施している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		複数の指導員で支援を担当し、内容を検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			一人一人に合わせた支援を行い、内容の検討、見直しを行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		月替わり工作や季節に因んだ小集団活動を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別で課題に取り組む時間と集団でコミュニケーション力を向上させる活動を組み合わせている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		始業前の朝礼で支援内容の確認や指導員同士の分担など確認している。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			終業時に支援について振り返りを行い情報共有に努めている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		各指導員が担当した支援について記録し、他指導員がそれを共有している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			半年ごとに指導員と保護者のモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	2		ガイドラインに沿って支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		児発管と指導員が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	4		保護者を介して情報共有に努めている。学校行事は年間計画表で把握に努めている。送迎サービスは行っていない。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象利用児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4		放デイ利用前に見学等検討。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				対象利用児なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			袋井市早期療育支援センター「はぐみ」、子ども相談室「ぬっく」にて研修。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	今後、利用児の様子を見学に行きたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		中遠地域自立支援協議会、子ども部会へ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			来所時や面談などで、家庭や学校の状況や支援の様子などを共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		作業療法士によるメンタルトレーニング講座を保護者会で行った。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に書面、口頭で説明し、また玄関に情報提供している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			要望に応じて事業所内相談支援や家庭連携支援などの声掛けを行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2		ファミカフェ実施 7/17.22.9/18.10/7
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		事業所内での情報共有に努めている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		定期的にブログ、LINE 等にて情報発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6			書庫、事務所に施錠して保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			視覚補助のカードや動作などの配慮をしている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			市のスクールサポーターから防犯指導を受けた。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		各委員会でマニュアル作成し、防災情報など玄関に掲示している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎月1回、防災訓練を行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			定期的に研修に参加し、事業所内で情報共有している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			組織内で検討し、個別支援計画に記載している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	1	食事の提供は無いが、お菓子を配る際にはアレルギーに注意し、保護者に確認している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットの事例が起きた場合には報告書を作成し、上長へ報告している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」袋井 校

保護者等数（児童数）：43 (45) 回収数： 40 割合： 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40			各支援室を活動に応じて各指導員が相談し合って使用しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	1		保育士、児童指導員、社会福祉士の有資格者で支援を行っています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	5		玄関は階段とスロープが設置され、校舎内はバリアフリー対応がされています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	38	2		半年ごとのモニタリングで現状分析と今後の課題を検討しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	3		月替わり工作や季節に因んだ小集団活動を行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20	13	7	わからない。←現在は学校訪問等を職員が行っています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	1		契約時等に説明を行っています。支援内容は随時、指導員から説明を行っています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36	4		送迎の都度やモニタリング等で現状についてお話をお聞きしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	3		・聞けば、しっかり答えてくれる。←ありがとうございます。いつでもお声掛けください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	32	7	1	ファミカフェ(保護者会)実施しています。(23年度実績)7/17,22, 9/18, 10/7
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	35	5		いつでも、気になる点は職員へ言っていたらけるようお声掛けしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	1		個別に丁寧な声掛けを心掛けます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	35	5		ブログや LINE 等で活動の様子やお知らせを発信しています。自己評価の結果はホームページと校舎玄関にて見ていただけます。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	40			書庫と事務所に施錠して管理しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	36	4		緊急時対応、防犯など校舎内で研修し、活動の様子を掲示しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38	2		毎月1回、設定をして避難訓練を行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	35	5		・毎週楽しみに通っています。←ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	38	2		・長く利用させていただいています。日々、いろんな先生と出会えよい経験になっています。いつも、ありがとうございます。←ありがとうございます。職員一同、より一層励んでまいりたいと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。